



親子巨大書体験

(令和5年度 体験活動普及啓発事業)

実施期間：令和5年12月17日(日)

目的・趣旨

日本の伝統的文化である書道や、古くから継承されてきたお正月(小正月)の飾りづくりを体験し、その良さや楽しさを味わう

事業概要

【参加者数】 40名(幼児10名 小学生11名 保護者19名)

【実施内容】 書・篆刻作家柳澤氏を講師に迎え、以下の通り実施した。

□書道パフォーマンス

□巨大書体験

□繭玉飾りづくり

【外部指導者】(講師) 柳澤 魁秀 氏(文化庁芸術派遣講師。国立トリノ大学(イタリア)講師)

(法人ボランティア) 3名

事業のポイント

□講師の書道パフォーマンスを見ることで、活動の動機づけを行った。

□家庭ではなかなか体験できない巨大書制作を親子で思う存分体験できるように計画した。

□日本の古くから継承されてきた小正月の飾りづくりの体験を通して、その良さを味わえるよう工夫した。

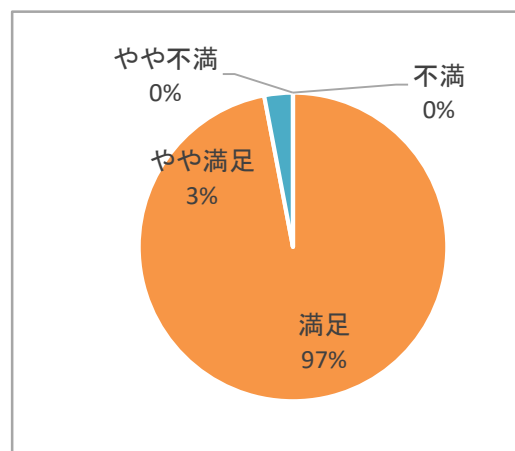
成果

□参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。

□家では体験することのできない巨大書体験を十分に体験することができた。また親子で巨大な筆を協力して持って活動したり、講師の書道パフォーマンスの真似をしたりしている参加者もおり大変盛り上がった。

□「楽しい」「もっとやりたい」「また参加したい」「来年もぜひ続けてほしい」等、様々な感想やつぶやきを聞いた。また繭玉飾りづくりでは、初めて制作をした参加者もたくさんおり、よい体験活動を提供できた。

参加者満足度



事業の様子



柳澤氏の書道パフォーマンス



巨大書体験



大筆を体験



墨絵でお絵描き



米粉で繭玉づくり



繭玉かざり完成



集合写真

詳しい様子はこちらより！

URL <https://youtu.be/4z5xql6L9A>



自然の家 公式動画(YouTube)
妙高三ミチャンネル



参加者の声

- 大きな筆で文字を書いたり、絵を描いたりするのがとても楽しかった。
- 書道をなっているけれど、とても大きな紙に隙間なく書けたのが楽しかった。
- 友達と体験できて嬉しかった。みんな笑顔で楽しかった。
- 繭玉飾りづくりが初めてでとても楽しかった。昔の伝統行事を知れてよかった。
- 家では体験できない貴重な体験ができた。
- 講師のパフォーマンスがとても感動的だった。
- 時間にゆとりがあって、1つ1つの活動にじっくりと取り組めてよかった。

課題

- 年中行事や日本の伝統的文化を視野に入れた体験活動をこれからも企画していきたい。
- 親子対象に家庭では体験できないようなダイナミックな体験活動を展開していきたい。